



勝浦元気プロジェクト ～階段アート&雛人形飾り～



2月19日(木)に1.2年生が『勝浦元気プロジェクト』を実施しました。この活動は2月21日より開催された「勝浦ビッグひな祭り」に合わせて、地域への恩返し、貢献活動として行われました。当日は1.2年生がJR勝浦駅と勝浦市文化交流センター(以下キュステ)に分かれて活動し、駅では階段アートの制作をキュステでは雛人形の飾りつけを行いました。階段アートでは、2年生が1年生をリードし、貼り方や配置の工夫を丁寧に教えながら協力して作業を進める姿が見られました。完成が近づくと階段の下に降りて全体の出来栄を確認し、達成感に満ちた表情を浮かべる生徒の様子が印象的でした。



一方、キュステでは、大ホールや2階ギャラリーに、「ビッグひな祭り」の花である雛人形の飾りつけを行いました。実行委員の方や婦人会の方に教えていただきながら、飾り付ける位置や向きに気をつけて一つ一つ丁寧に飾る姿が見られました。地域の方々や来訪される皆様に喜んでいただけるよう、生徒一人一人が温かい思いを持って活動することができました。



勝浦ビッグひな祭りにボランティアで参加

2月21日(土)、22日(日)、23日(月)、28日(土)、3月1日(日)の5日間にわたって行われた『勝浦ビッグひな祭り』に、1年生から3年生の生徒の延べ147名がボランティアとして参加しました。生徒たちは、遠見岬神社、覚翁寺、キュステの各会場で、パンフレットの配布や観光案内、写真撮影の補助などを行いました。活動の初日には千葉県知事の熊谷俊人氏も来訪され、照川市長と共に生徒たちの活動を見守ってくださいました。



1.2年生から3年生へ 感謝の気持ちを込めて!



2月27日(金)に、『3年生を送る会』を開催しました。1.2年生で組織された『3年生を送る会実行委員会』を中心に企画立案を行い、全体の流れや役割分担、各学年の発表練習等、1か月前から準備を進めてきました。

当日は実行委員だけではなく、1.2年生全員が3年生への感謝の思いを込めて素晴らしい発表を披露し、3年生もその思いをしっかりと受け止めて、全校生徒の心が一つになって過ごしたとても有意義な時間でした。

